

【オープニング】（0分0秒から0分6秒）

～♪（音楽が流れる）

～紙ごみ編～ （0分7秒～1分25秒）

A： 明日は友達が家に遊びに来るから、今日は1日部屋の片づけをしよう！

まずは、この書類の山からやな・・・

ネットショッピングした時のダンボールももういらんし、ついでに捨てようっと。このままでは、ごみ袋に入らんし破って捨てるか。。

B： 今捨てたものは、「燃やすごみ」じゃなくて、「リサイクル可能な紙」なんだよ！

【解説】

新聞、ダンボール、紙パック、雑がみは、「資源ごみ」として出します。必ず分別し、紙袋に入れる、またはひもで散らばらないようにしてから、出してください。

紙類の中には、リサイクルに向かないものもあるので、リサイクルできるかできないかを確認して出すようにしてください。京都市ごみ減量・分別リサイクル総合サイト「こごみネット」で確認してください。

A： なるほどな、紙は全部燃やすごみやと思ってた。これからは「燃やすごみ」とは別に、ちゃんと分別して出そう。

～小型家電編～ （1分28秒～2分52秒）

A： おお！古い携帯電話が出てきた。もう使うこともないし、捨てるか。

B： ちょっと待って！その携帯電話、燃やすごみで捨てて大丈夫？？

【解説】

小型家電には、「リチウムイオン電池」を内蔵する製品があります。近年、リチウムイオン電池が燃やすごみに混入していたことにより、クリーンセンター等で火災が多発しています。ごみを出す際は、スプレー缶や充電式の製品、電池などが入っていないか再度確認のうえ、適切に排出してください。

京都市では、資源物をさまざまな場所・方法で回収し、資源のリサイクルを行っています。拠点回収の日時・場所、対象品目については、資源物回収マッ

プで確認していただくか、各区役所・支所内のエコまちステーションにお問い合わせください。

A： 知らなかったな，これからはルールをしっかりと守って排出しよう。

～大型ごみ編～ （2分55秒～5分6秒）

A： あ，そういえば，この前足が折れた机があったんや！売れないしもらって
くれる人もないし，もったいないけど。。捨てるか！これも燃やすごみやな。
あれ，入らない！！

B：それは，大型ごみで出さないといけないよ！

A： 大型ごみ？

【解説】

定期収集で出せない家具や家電などは，大型ごみ受付センターに申し込むことで，出すことができます。

まずは，大型ごみ受付センターに収集の申し込みの電話をします。その際に，住所，氏名，電話番号，出すごみの品目，数量，サイズ，重さを伝えてください。

大型ごみ受付センターから，収集日，手数料，受付番号，収集場所をお知らせしますので確認してください。

次に，コンビニエンスストア又は各区役所・支所内のエコまちステーション等で手数料分のシールを購入してください。シールは1枚400円です。最後に，購入したシールに，収集日と受付番号又は氏名を記載し，品目ごとに見やすいところへ貼って，収集日当日の午前8時までに指定された場所へ出してください。

大型ごみはクリーンセンターへ直接持ち込むこともできるので，詳細は，京都市情報館で確認してください。

A：へえ～，そうなんか，まずは大型ごみ受付センターに連絡しないと。

～夕食編～ (5分8秒～6分23秒)

A： 片付けもひと段落したし、お腹減ったな。今日はコンビニで済ませるか。

A： お腹いっぱいになったし、さっと片付けて明日の準備をしよう！

B： ちょっとちょっと！分別のルール思いっきり無視やん、正しい分別分かってる??

A： 全部燃やすごみじゃダメなん？

B： このなかで、「燃やすごみ」になるのは、食べ残した食品、割りばし、レシートぐらいかな。正しい分別がよく分かっていないみたいだから、この動画を見ると良いよ！

A： 今日1日通して正しいごみの分別、出し方を学べた気がするな。明日友達にも教えてあげようっと。ところで、注意してくれたあの人たちは結局誰やったんやろう・・・